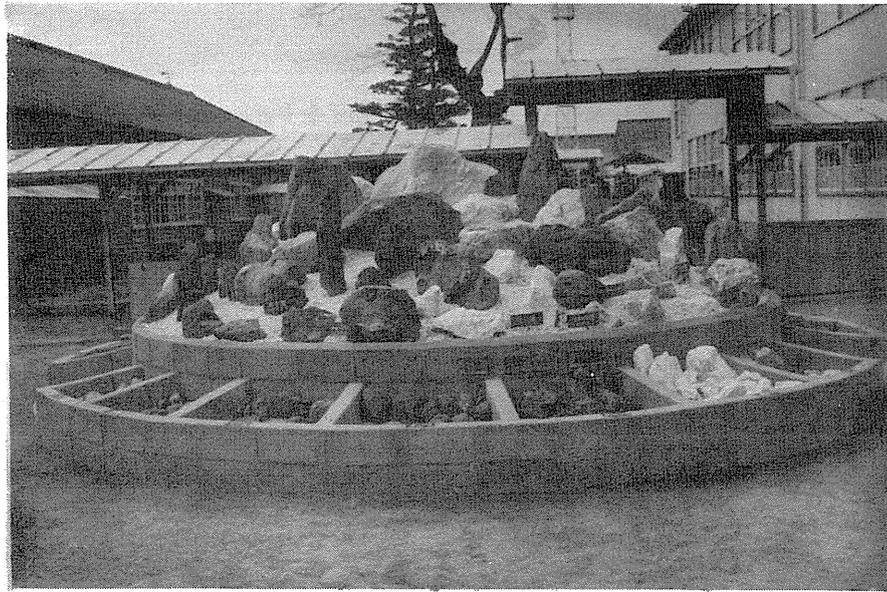


岩石園紹介：寄書

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-12-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 老川, 寿太郎 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00026178

岩石園紹介（寄書）

老川 寿太郎



最近、各地の学校で岩石園造りがおこなわれているが、ここに紹介するものは磐田市立大藤小学校で本年3月14日に完成をみた卒業記念岩石園である。学校長水野武先生、理科主任伊藤覚先生を中心に全職員・父兄の協力によって生まれたもので、その特徴を簡単にししておく。

- ① 円を三つの扇形に等分し、基本的火成岩・堆積岩・地域の岩石のコーナーとした。
- ② 児童と親しみ、比較観察できるよう配慮されている。
- ③ 大型展示用岩石ばかりでなく、直接手にふれ、割って調べるための教材園が充実している。
- ④ 学校全体の科学的な雰囲気とよく調和している。（天竜市竜川中学校）

静岡県地学会のあゆみ（3）

昨年6月に発足した本会は機関誌“静岡地学”の発行、研究発表・普及講演を内容とする年会の開催、県内外の代表的野外観察地をめぐる野外観察採集会、本県産主要岩石標本の作製・頒布などを通じて、本会の目的——地学および地学教育の普及・発展——にささやかな努力を続けてきた。さる5月29日には第2回総会がもたれ、翌30日には第3回野外観察採集会がおこなわれたので、これらを中心に本会のあゆみを記しておこなう。

(1) 第2回総会・記念講演会

5月29日（土）午前10時30分より、静岡市立中央公民館を会場としてもたれ、昨年度事業